Ｈ３０．１０．１

保護者各位

黒野こども園

日中はまだまだ暑さを感じますが、朝晩は気温が下がり肌寒さを感じる季節になってきました。この 9 月から新しく入園した子ども達も保育教諭に見守られながら安心して眠ったり、可愛い笑顔を見せたりしてくれるようになってきました。初めての環境が不安で泣き続けていた子が保育教諭に笑顔を見せてくれた時は、とても嬉しい気持ちになります。

私には 10 月で 6 ヶ月になる甥がいるのですが、最近人見知りが始まったのか抱っこすると顔を見て泣くようになりました。ひよこ組の子と同じように発達していくので、見ていてとても面白いです。甥を見ていると、寝返りができるようになっていたり、あやすと笑うようになっていたり、顔を見て泣くようになっていたりと 1 ヶ月前にはできなかったことがどんどんできるようになっていて、0 歳の時期は本当に色々な面での発達が著しい時期なのだと改めて感じます。甥を囲んで家族みんなでご飯を食べる機会が増え、甥が生まれたことによって家族が一つの部屋に集まることが多くなりました。小さくて可愛いだけでなく家族を繋げてくれる大きな存在だなと感じます。園に通っている子ども達一人一人がこんな風に家族の中の大切な存在なのだと知り、改めて一人一人を大切に、丁寧に関わっていきたいと思いました。

これから涼しい季節になってきますので、戸外で身体を動かして遊んだり散歩に出かけたりしていきたいと思っています。また、涼しくなり体調を崩しやすくなりますので、体調管理にも気をつけていきたいと思います。

（文責　小林）

## ＜子どもが安心して元気に過ごせるために、保育教諭が子どもにすること＞

＊授乳の際は落ち着いた静かな環境を用意し、ほほ笑みかけたり優しく声をかけながら、ゆったりとした雰囲気の中で飲ませるようにします。

＊朝夕の気温差が大きいこの時期は、体調を崩す子も多いので一人ひとりの健康状態を観察し、異常がある場合は速やかに対応します。

＊喃語や発語を丁寧に受け止めて、子どもの思いを言葉にしたり、物や動作を結びつけた言葉がけをするなど、一つひとつの場面で受け応えを大切にしていきます。

＊手の動き（つまむ・ひっぱる・叩く・握るなど）が楽しめるような遊びや、見立て、つもりが楽しめる遊び（人形、ままごとなど）を用意し、子どもの思いに共感しながら見守ったり、一緒に楽しみます。

## ＜おおまかな子どもの姿や今月の子どもの遊び＞

＜４ヶ月～９ヶ月＞

・特定の保育教諭にゆったりとミルクを飲ませてもらい、満足します。

・保育教諭の顔を見て、「あー」や「おーおー」と声を出します。

・寝返りをするようになります。

・音の鳴る玩具に体をビクッとさせたり、顔を向けたりします。

＜１０ヶ月～１歳１ヶ月＞
・食べ物を見ると嬉しそうに手を伸ばします。
・自分の行きたい方向や気になる玩具を指さしします。
・つかまり立ちやつたい歩きをしたり、自分で少し歩いたりします。
・特定の保育教諭の後を追ったり、姿が見えなくなると泣いたりします。

＜１歳２ヶ月～１歳５ヶ月＞
・自分でコップやスプーンを持って、飲んだり食べたりしようとします。
・自分の布団を見つけて、横になります。
・喃語や表情、指さしなどで自分の気持ちを保育教諭に伝えようとします。
・物を押したり、ひっぱったり、ボールを投げたり、追いかけたりして遊びます。
・見慣れない人と、見慣れた人との区別が分かり始め、人見知りをします。
・「～がしたい」という自我も芽生えてきます。

## お願いします

＊爪が伸びているとひっかいてケガをすることがありますので、毎日確認して切っていただくようお願いします。
＊園に持ってくる持ち物には名前を書いて下さい。消えかかっているものもありますのでもう一度確認していただくようお願いします。

＜おともだち＞

先日、午睡中に早く目が覚めたＡくんとＢちゃん。それぞれ興味のある玩具を出して遊んでいたのですが、ふと気がつくと二人で見つめ合い向き合って座っていました。「何をしているのだろう？」としばらく様子を見ることにしました。するとＡくんが両手をあげるとＢちゃんも両手をあげ、Ｂちゃんが声を出すとＡくんも声を出し、ＡくんがＢちゃんの顔を触るとＢちゃんもＡくんの顔を触り、Ｂちゃんが拍手するとＡくんも拍手するというようにお互いを意識しあいながら触れ合っていました。時間にしてみたら、おそらく１～２分の出来事なのですが二人のやり取りが面白くて可愛らしくてとてもほっこりした瞬間でした。こんな風に自分以外の存在を意識して関わっていくのですね。今は一人遊びや保育教諭とのやり取りが楽しい時期ですが、これから少しずつ周りが見えるようになってきて友達を意識するようになっていきます。友達とのやり取りの中で玩具の取り合いをすることもありますが、こんな風に穏やかに触れ合ったり、友達と楽しさを共有したりする時間も大切にしていきたいと思いました。